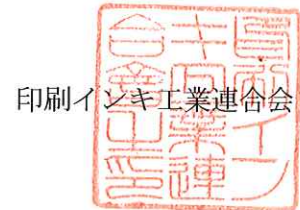


2021年 10月 22日

各 位



## 印刷インキの資材調達の現況について

本年初頭より米国寒波にはじまり、度重なるサプライヤー火災、COVID-19に伴うコンテナ船不足等の影響により、印刷インキ用資材の安定調達が難しい状況となっておりますが、インキ資材サプライヤー・インキメーカー各社の努力により、何とか供給を継続してまいりました。しかしながら、8月以降、中国政府によるCO<sub>2</sub>排出規制強化・COVID-19に伴うコンテナ船過少な並びに大幅遅延等の影響で、印刷インキの安定的な供給に関する不安要素が増大しております。

さらには、中国華北エリア・華東エリアにおいて、来年開催予定の北京オリンピック・パラリンピック、アジアオリンピックに伴い、中国政府による環境規制がさらに強化される可能性もあり、この状況が長期化することが予想されます。

とくに、グラビアインキの主要原材料である酢酸エチル・酸化チタンをはじめとして、UVインキのUVモノマー、オフセットインキ及び新聞インキのカーボンブラック・石油樹脂・アミノ油等の諸資材の調達が大変困難な状況となっております。また、今後は有機顔料・添加剤（シリコーン・UV開始剤・ワックス他）等、調達が困難となる諸資材が増えてくると思われまます。

このような状況が継続されますと、製品出荷に支障をきたすリスクが更に顕在化してくることも否めません。これまで印刷インキを供給してまいりましたインキメーカー各社は、この難局を打開すべく、様々な可能性を追求し、あらゆる角度から全力で立ち向かっております。しかしながら、今日、大変厳しい現実を突きつけられているというのが、正直なところでございます。

これら諸般の事情をご賢察の上、何卒、印刷物制作にあたりましては、特段のご配慮をいただきますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

以 上